

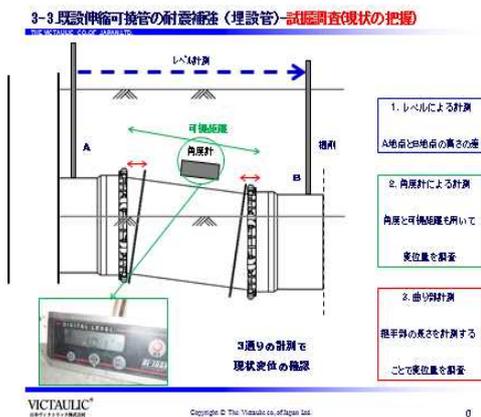
官民連携に関するPR資料

企業名	日本ヴィクトリック株式会社
連絡先	大阪市北区堂島2丁目1番31号 大阪支社 畑山 TEL : 06-6341-3556

官民連携の実績等（このような取組みが出来る、又は、実施している。）

- ①全国の水道事業体の管理する既設水管橋、一般管路における伸縮可とう管の現状調査及び耐震補強工法の検討、ご提案を実施しております。
- ②上記に関連し、『東日本大震災における伸縮可とう管の被害状況と今後の課題』と題し、セミナー開催を実施しております。今後の伸縮可とう管選定のお役に立てば、幸いです。

【既設調査方法 1 例】



【セミナー資料 1 例】

3-1 今後の課題と対策「これからの伸縮可とう管に求められる事」

地震による地盤変状・管路の変位に差渡し水道供給維持可能にするための課題と対策

1. 伸縮可とう管の性能測定

① 震害発生直後、地盤変状や管路変位等の影響でレベルの応答変位が+10%程度により、伸縮可とう管の必要性能を決定する。【伸縮・継手・破れの総合性能設計】

2. 伸縮可とう管の性能向上…必要に応じて必要な対策

想定外を考慮した安全性の向上

避難防止機能を有した可とう管の設置【鋼製0.3DKN対応】
大きな地盤変状を考慮した大伸長型伸縮可とう管の検討

3. 既設伸縮可とう管- 既設補造物/地盤の耐震補強の早期実施

● 既設伸縮可とう管の性能は、設置当初とは大きく違う可能性がある。

水道事業者等への要望、官民連携における課題

その他